

第 225 回

クラシックファンのためのコンサート

2021年 11月18日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

平野 雅世 ソプラノリサイタル
ピアノ小柳 るみ

〈プログラム〉

小林 秀雄 すてきな春に
 中田 喜直 さくら横ちょう
 別宮 貞雄 さくら横ちょう
 山田 耕筰 ペチカ/赤とんぼ
 小林 秀雄 落葉松
 プッチーニ 歌劇『トスカ』より
 歌に生き愛に生き
 歌劇『蝶々夫人』より
 ある晴れた日に



第225回は平野雅世氏をお迎えしてソプラノリサイタルを行いました。本日は春、秋、冬それぞれの季節にちなんだ日本歌曲6曲と、プッチーニのオペラからアリア2曲が演奏されました。「さくら横ちょう」は、加藤周一の同じ詩に中田喜直と別宮貞雄がそれぞれ曲をつけたものですが、このようなことは日本では珍しいとのこと。同じ詩でも全く違う曲調になる「野ばら」や「アベマリア」などの歌を挟みながらの解説もあり、興味深く聴きました。平野氏が傾倒しているというプッチーニのアリアもとてもドラマティックで素晴らしく、美しい歌声と、共に歌っているかのように息の合ったピアノ、そして素敵なドレス、それらすべてを堪能したひとときでした。



〈ご来場者のアンケートより〉

- ・ 迫力あるソプラノ、柔らかい声もとても良かった。日本歌曲の良さを認識しました。さくら横ちょうの歌い分けも面白く聴きました。プッチーニはオペラのストーリーも分かりやすく楽しめました。
- ・ 興味深い素晴らしいコンサートでした。歌詞が同じで作曲者が異なる曲目など選曲も楽しめました。ソプラノ素晴らしい。ピアノ素晴らしい。お二人の息の合った舞台、幸せなひと時でした。
- ・ 大編成のオーケストラでいつも感動しておりますが、一人で歌われる声楽家の演奏が100人のオーケストラより感動をたくさんいただけたことに不思議な思いがします。
- ・ 華やかで力強い演奏に元気が出ました。ニュアンス豊かな表現で聞き応えがあり、素晴らしい演技力に引き込まれました。楽しい時間を過ごしました。

NPO法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp